



諦めることなく 最後まで 取り組む 佐野中学校の創造 中学校長 岡崎 宏一

2年生231名、3年生242名のみなさん、進級おめでとうございます。

さらに、213名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。令和3年度が686名の生徒で船出しました。

さて、今年度の学校経営方針は「諦めることなく 最後まで 取り組む 佐野中学校の創造」です。具体的には、【知】「新しい力を生かした学ぶ態度の育成」【徳】情熱「やる気」「今」を大切に他人を労る「おもいやり」【体】心も体も たくましく 美しく。

生徒一人一人が「考え 深めるための 学び合い!!」を大切にするという大きな願いがあります。

3年生のみなさんは、最高学年として学校を背負って立ち、学校全体を引っ張っていく大きな存在となります。来年3月には本校から巣立っていきますが、その前に進路選択という大事な場面を迎えます。夢や希望をもち、胸を張って卒業していけるように、これらの生活で力を発揮してください。

2年生のみなさんは、下級生を迎え、中堅学年として下級生をリードする立場になります。後半には、3年生からバトンが渡され、生徒会活動をはじめ部活動などで中心になって活躍する役目を担います。

1年生のみなさんは、明るさと元気で、佐野中を盛り上げてください。まずは、あいさつ「おはようございます」、返事「はい」、感謝の言葉「ありがとう」が言えるようになってほしいと思います。この3つの言葉は、社会で活動するためにとっても大切なキーワードです。

人は生きていく中で、様々な困難の場面に直面します。心が折れそうになったり、くじけそうになったりします。でも、そのことをバネに乗り越えられる人がいます。また、くじけそうになっても、気持ちを回復し立ち直ることができる人もいます。この心が折れても立ち直れる力をレジリエンス（心の回復力）といいます。その時「やってみよう」の気持ちをもってください。諦めずに、どこをどうすればよいのかを自分自身と向き合うことで、向き合う方向、やることが見えてきます。ぜひ、これから始まる1年間を実りあるものにするために、振り返りを行い、次への見通しをもてるようにしてください。

私たち職員一同、一丸となってみなさんを支えていきます。そして、共に手応えのある佐野中学校を作っていきます。

最後になりましたが、学校長の岡崎 宏一です。全力で取り組んで参りたいと思いますので、ご協力ご支援のほどよろしくお願いいたします。

『生徒代表のことば』（3年の抱負） 3年 笹川 凜南さん

私は最上級生になり、これまでの中学校生活を振り返り、3年生になって頑張りたいことが2つあります。

一つ目は、学習面です。勉強が苦手な私はテストでいつも思うような結果が出ません。それは計画性が無いことと、苦手な教科を後回しにしてしまうことが原因だと思います。このように1,2年生の反省を生かし、普段から計画性をもって苦手教科を勉強し分かるようになるまで頑張ります。

二つ目は、部活動です。私はソフトボール部に所属していますが、先輩方が引退後に部長になりました。部長になってうれしかった反面、チームをまとめたり指示を出したりすることができるだろうかと不安がありました。試合で失敗するたびにプレッシャーで悩むこともありました。でも今では、みんなをまとめていくことの大変さを知ったことで、部長になれて本当に良かったと思っています。最後の総体で、全力で戦い、県大会に出場できるように頑張りたいと思っています。

来年には高校受験もあります。希望する高校に進学ができるように、そして笑顔で卒業できるようにしたいです。

新任式・始業式

花散らしの雨で校庭の桜もすっかり花落ちてしまいましたが、新しい先生方をお迎えして、令和3年度がスタートしました。今年度は学級数も減り、学校規模も一回り小さくなりましたが、大きな目標に向かって『チーム佐野』として歩んでまいります。

(令和3年度キーフレーズ)

不撓不屈

- ◇ 毎日情熱「やる気」をもって
- ◇ 大事なものは「今」
- ◇ 他人を労る「思いやり」

